

21.11.06(土)【KT師の重賞本命と見解】

京王杯 2歳ステークス

父欧州型ミスプロ系に相性の良いレース。

今年の該当馬は3頭。

また、短距離指向の強い血統馬も走りやすいレース

本命はキングエルエス。

父ロードカナロアは欧州型ミスプロ系。

2019年以降の当コース勝ち星、3着内ランキングも断トツの首位種牡馬。

母は函館2歳S勝ち馬。

父母ともに2歳短距離重賞向きの適性、スケールの持ち主。

相手もカナロア産駒、欧州型ミスプロ系の血を持つ馬。

コラリンは父が当レースにも相性の良いPサンデー系で

昨年の勝ち馬も出したダイワメジャー産駒。母父も欧州型ミスプロ系。

ファンタジーステークス

本命はナムラクレア。

昨年の勝ち馬同様、ミッキーアイル産駒。

ミッキーアイルは若駒限定の 1400m 以下では優秀な種牡馬。

先週と同コース重賞も 1、2 着がディーパインパクト産駒。

デインヒル、ストームバードを持つのも 2 歳戦では強調材料。

相手妙味はヴィルチュオーズ。

本命馬同様、ディープ系。

デインヒルとストームキャットを持つ馬。